

平成30年7月豪雨対応

平成30年9月7日  
四国地方整備局  
愛媛県

## 肱川緊急治水対策

～国及び県による再度災害防止に向けた対応～

- 愛媛県肱川では、平成30年7月豪雨により甚大な浸水被害が発生しました。
- このため国と県が連携し、ハード・ソフト一体となった3段階の対応により、再度災害防止に取り組めます。
- 緊急的対応については、予備費の使用による河道掘削及び樹木撤去、野村ダム・鹿野川ダムの切迫感が伝わる放流警報の試行等に着手（平成30年8月3日発表）しており、それに加えて、今年度末に完成する鹿野川ダム改造によって可能となる野村ダム・鹿野川ダムの操作規則の変更を実施します。
- 概ね5年間では、緊急的に実施する河川激甚災害対策特別緊急事業により肱川中下流部において築堤や暫定堤防の嵩上げ等を整備し、それによって可能となる野村ダム・鹿野川ダムの操作規則の変更を実施します。さらに、野村ダム下流において河道掘削などの対策を実施します。
- 概ね10年間では、平成30年7月豪雨時と同規模洪水を安全に流下させるために、更なる河川整備等を推進するとともに、山鳥坂ダムの整備を実施します。
- これらの事業のほか、国、愛媛県、流域5市町で設立している「肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会」において、関係機関が連携しソフト対策を追加します。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

《問い合わせ先》

国土交通省 四国地方整備局 河川部

河川計画課長 まえだゆうた 前田裕太（内3611）

電話番号 087-811-8317（直通）

愛媛県 土木部 河川課長 のまとしお 野間俊男主幹（技術） わたなべなおあき 渡邊修明

電話番号 089-912-2670（直通）

○今回、甚大な浸水被害が発生した肱川水系では、緊急的対応を含めた3段階で実施。  
 ○概ね5年間で、平成30年7月豪雨が越水しないよう、集中的に実施する河川改修事業(いわゆる「激特事業」)等により肱川中下流部において築堤や暫定堤防の嵩上げ等の整備を実施するとともに、それによって可能となる野村ダムと鹿野川ダムの操作規則の変更を実施。さらに、野村ダム下流においては掘削などの対策を併せて実施。  
 ○概ね10年間で、平成30年7月豪雨時と同規模洪水を安全に流下させるために、更なる河川整備等を推進するとともに、山鳥坂ダムの整備を実施。  
 ○これらのハード対策のほか、平成28年3月に国、愛媛県、流域5市町で水防災意識社会の再構築を目的に立ち上げた「肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会」において、関係機関が連携しソフト対策を追加。



**H30.7豪雨被害に対する河道整備概要(肱川等)**

- 事業費 約290億円 ※予備費含む
- 事業期間 2018年度～2023年度
- 事業費目 直轄河川災害復旧事業、災害復旧事業(補助)  
直轄河川災害関連緊急事業  
直轄河川改修事業、直轄河川維持修繕事業  
河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)  
※災害申請中等のものも含む

**うち、激特事業の概要**

- 事業費 約212億円(全体) ※予備費含む  
うち約142億円(国)  
うち約70億円(県)
- 整備内容 築堤、暫定堤防嵩上げ等
- 事業期間 2018年度～2023年度

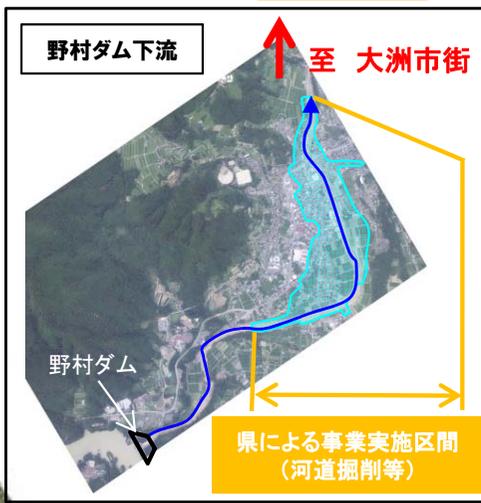
1. 緊急的対応	2. 概ね5年後	3. 概ね10年後
河川(国・県) ・予備費による樹木伐採、河道掘削 ・野村ダム下流などの土砂堆積部の河道掘削 ・暫定堤嵩上げ(+0.7m) 野村ダム ・事前放流(600万m3を確保) ・洪水貯留準備水位の更なる低下 野村ダム、鹿野川ダムの放流警報 ・新たな放流警報手法(試行開始) <2019年～> 鹿野川ダム改造により増大した容量の有効活用 ・野村ダム操作規則変更※ ・鹿野川ダム操作規則変更※ ※詳細は検討中	下流河川(国・県) ・激特事業による堤防整備、暫定堤防の嵩上げなど 野村ダム下流など ・河道掘削などの対策を実施※ 激特事業による流下能力向上により可能となるダム操作規則の変更 ・野村ダム操作規則変更※ ・鹿野川ダム操作規則変更※ ※詳細は検討中	更なる河川整備等 山鳥坂ダム完成 2026年度

**凡例**

- 整備済み
- 築堤区間(築堤)
- 築堤区間(暫定堤防嵩上げ)
- 陸閘等

▲ 基準点・主要地点  
 ■ 浸水範囲

**国による事業実施区間(激特事業)**  
 肱川左岸:6.5k~19.8k(L=13,300m)  
 右岸:3.6k~19.8k(L=16,200m)



※県実施区間には一部計画高水位の堤防高の区間がある